

かがやき よくある Q&A

《発達障害について》

Q.発達障害について知るときに、参考になるものはありますか？

A. **発達障害情報・支援センター** <http://www.rehab.go.jp/ddis/>

- ・かがやきで行う **市民研修会**
- ・かがやきで配布している**ガイドブック『発達障害ってなんだろう？』**等で知ることができます。ガイドブックは、かがやきホームページからPDFファイルをダウンロードすることもできます。

《かがやきの利用について》

Q.どんな人が利用できますか？

A.18歳以上の京都市在住で発達障害の診断のある方とそのご家族、および関係機関の方が利用できます。

発達障害の診断のない方のご利用に関しましては、一度お問い合わせください。

京都市を除く京都府在住の方は、京都府発達障害者支援センターはばたきにお問い合わせください。(<http://ksj.or.jp/facility/fa07hatt/> 電話 075-644-6565)

Q.相談ができる時間帯を教えてください。

A.平日の午前9時～12時／午後1時～5時の間です。

Q.相談費用はかかりますか？

A.無料です。

《相談の方法などについて》

Q.電話相談はしていますか？

A.電話では、来所相談の予約受付と情報提供を行っています。

Q.本人が行かなくても相談できますか？

A.まずはご家族や、ご本人を支援している方からお話を伺うことも可能です。

《かがやきの支援内容について》

Q.就職先を紹介してもらえますか？

A.就職先(求人情報)の紹介は、主にハローワークで行っています。かがやきでは、人それぞれの障害の現れ方(特徴)に合った「働き方」や、どのような機関を利用しながら就職活動を進めていくとよいか等について、一緒に考えていくことができます。

Q.心理検査だけ受けることはできますか？

A.かがやきでは、心理検査を目的とした相談は行っておりません。

よくあるQ&A（つづき）

《発達障害の診断について》

Q.発達障害かどうか診断をしてもらいたいのですが、どうしたらいいですか？

A.診断を希望される場合は医療機関の受診が必要となります。精神科・心療内科のある医療機関に直接お問い合わせください。

または、**京都健康医療よろずネット** で、病院を検索することも可能です。

(<http://www.mfis.pref.kyoto.lg.jp/ap/qq/men/pwtpmenuult01.aspx>)

Q.医療機関受診の際に、用意しておくといものは何ですか？

A.子どもの頃からの発達に関する様子がわかるよう、母子手帳や通知表等を持参したり、乳幼児期・学齢期から現在までの経過を知っているご家族と一緒に受診したりするとよいでしょう。

あわせて、これまで困ってきたことや、思い当たる症状などを説明できるよう、まとめておくといでしょう。

《建物案内》

かがやきは、もともと待賢小学校として使用されていた建物の2階にあります。



入口はオートロックです。
インターホンを押して、ご予約の時間とお名前をおっしゃってください。



- ※ お車やバイク、自転車でお越しの方は、近隣の駐車場・駐輪場をご利用ください。
- ※ 建物にはエレベーターがございません。移動のお手伝いが必要な方は、お電話での予約の際にお申し付けいただけたらと思います。